

# 特集



箔座本店の「黄金の茶室」



## 伝統の金箔で 新しいライフスタイルを提案する

### 金沢市・箔座株式会社

美しく豊かな輝きを放つ金箔は、神社仏閣や美術工芸品を中心に華やかな日本文化の一翼を担ってきました。

今回は日本の箔のほぼ99%を生産する金沢で、新しい箔の用途開発や商品開発に取り組む箔座株式会社の代表取締役社長・高岡昇さんに箔の歴史や作り方、業界の現状、今後の展望をお聞きしました。

#### ▶金沢では金箔はいつ頃から始まったのですか？

金沢での金箔の製造が始まったのは、16世紀の後半とされています。

文禄2年(1593年)加賀藩主・前田利家が加賀の工人に金箔の製造を命じた文書も残っていますから、もう少し前から金箔の製造は始まっていたと考えてよ

いでしょう。

ところが元禄9年(1696年)幕府は江戸に箔座を設け、全国の金銀箔の製造・販売を統制します。このことにより金箔は、江戸と京都の箔座でしか製造販売が出来なくなってしまい、金沢の箔は停滞期を迎えます。しかし箔職人たちは製箔業確立に向けての粘り強い運動を続

#### 箔座株式会社

金沢市森山1丁目30番4号

〒920-0843

TEL:076-253-0893 FAX:076-252-7765



金沢市

石川県



小片にカットした上澄を一枚ずつ小間紙に引き入れる  
けました。やがて明治維新による幕府崩壊とともに統制はなくなり、最大の供給源であった江戸箔がとだえて、金沢箔の製造・販売が自由になり全国に名を上げることになりました。

太平洋戦争では壊滅状態となりますが国力の回復とともに業界も復興し、現在では全国の箔生産量のほぼ99%を占めるまでになっています。

### ▶高岡さんはどんなきっかけでこの世界に入られたのですか？

当社は先代が箔打ちの職人でした。父親が箔を打ち、母親が販売を担当する高岡金箔店を昭和初期に創業しました。母親に商売の才覚があったのでしょうか。いつの間にか箔打ち職人が集まるようになり、販路もどんどん広がっていき、国宝や国の重要建造物の修復プロジェクトなどへ参画

できるようになりました。

私が入社したのはそんな時期です。商社マンを目指していた、跡を継ぐ気がなかったものですから最初はほとんど素人でした。それでも1年ほどかけて製造工程を学んだ後、箔の世界で最も重要な箔を検品する管理から仕事をスタートしました。

検品が重要なのは、この金箔の出来具合で職人の工賃が決まるからです。

金箔の目利きが出来ないと職人を動かすことが出来ないのです。

金箔はキズのない、打ちムラのない、独特の滑らかさを持っているものが最上とされます。

### ▶金箔の作り方を教えてください。

金は展性と延性に特に優れた金属です。金箔の薄さはおおよそ1/10,000～2/10,000mmで向こう側が透けるほど薄いものです。

実際に作ることはできませんが、計算上では5円玉とほぼ同じ重さ3.75gの金合金からタタミ1畳分の金箔に延ばすことが可能です。

この薄い金箔をほとんど手作業で作ります。

作る手順をお話しましょう。

まず金と銀と銅の地金を一緒に溶解し合金を作り、ロール圧延機で延ばします。

この作業で2/100～5/100mmの厚さにします。

それを約6cm角にカットし、打ち紙の間に挟み入れ、紙いっぱい打ち延ばします。

さらに大きな紙に移して打ち延ばします。それを1/4にカットして打ち延ばし、さらに大判の紙に移して打ち延ばし

ます。最後にハترون紙に挟んで軽く打ち、<sup>きり</sup>裁包丁で縁を切り揃えてできたものを「<sup>うわすみ</sup>上澄」といいます。

ここまでを澄職人が手がけます。

箔打ちに移る前に「紙仕込み」の話をしましょう。

箔職人の仕事の中で最も重要な仕事といわれるのが箔打ち紙の仕込みです。

打ち紙の善し悪しが箔の仕上がりを左右するため、打ち紙の仕込みが上手に出来るようになって初めて一人前の職人と呼ばれます。

打ち紙は手漉きの雁皮紙を使い、水や藁の灰汁に浸した後に絞込みと機械打ちをします。その際柿渋や卵白を入れて滑らかで強い紙にします。この作業を何回も繰り返し、約半年かけて紙を仕込みます。

さていよいよ箔打ちです。小片にカットした「上澄」を打ち紙に引き入れ、通常1,800枚を一束にして袋革に包みこみ、1分間に約700回転する箔打機で約3分間打つては、15分間熱を冷ます作業を繰り返します。

次に別の箔打ち紙に移し替え、同じく機械打ちし、おおよそ1/10,000～2/10,000mmまで打ち延ばします。

箔を1枚ずつ打ち紙から抜き、広物帳という帳面のようなものに移して一時保管し、最後に箔を広物帳から1枚ずつ抜



箔打ち



箔を革板の上で竹杵で裁断する

き、革板の上で竹杵をあてて1枚1枚裁断し和紙の間に挟んで完成です。

これが伝統に磨かれた縁付えんつきという技術です。

### ▶金箔には金・銀・銅の合金の割合の違うものがあるとお聞きしましたが？

金箔は昔から神社仏閣などの建造物、仏像、仏壇仏具、屏風や襖絵、漆器、陶磁器などの美術工芸品などに使われてきま

した。したがってそれらの用途に合わせて金箔が作られてきました。

純金100%の金箔から五毛色、一号色、二号色、三号色、四号色、三歩色、定色と金の含有量は少なくなって、含有量純金58.824%、純銀41.176%の定色をもって、ここまでが金箔と定められています。

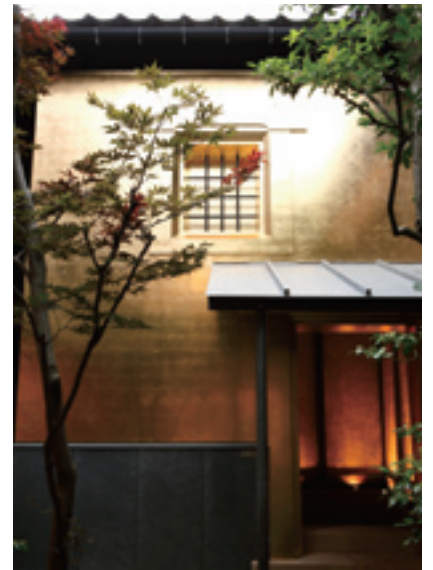
金箔は金の含有量が多ければ赤くなり、銀の含有量が多くなれば青みがかった色になります。襖絵や時絵の作者はこの金箔の色味の違いを、作品づくりに活かしています。

また当社では、製造が難しいといわれていた純金とプラチナを合金・製箔することに成功しました。変色し易い銀や銅を含んだ金箔は、従来変色がしなれないといわれていた四号色（純金94.438%、純銀4.901%、純銅0.661%）でも、現代の環境変化や大気汚染ではその可能性が全くないとは言い切れなくなってきました。

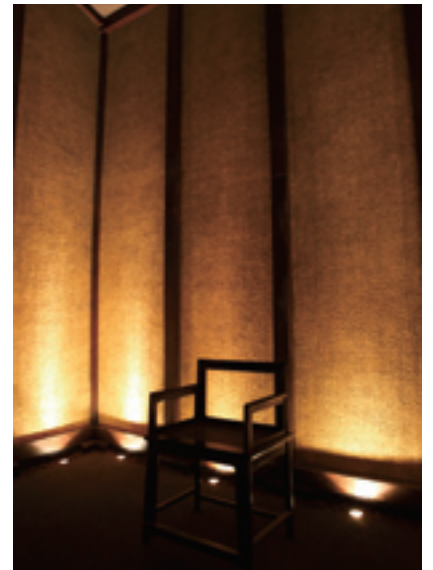
そこでわずかでも変色の要因を取り除いた金箔がこの「純金プラチナ箔」なのです。

### ▶金の魅力は何でしょうか？

金の魅力は何といっても見る人をわくわくさせる高揚感でしょう。金の魅力を良く知ってもらうために、当社では本店には豊臣秀吉の黄金の茶室をモデルに「箔座の黄金の茶室」を作りました。ひがし茶屋街の「箔座ひかり蔵」には純金プラチナ箔と24Kの金箔を使用した黄金の蔵を作りました。通常は開放しておりませんが、取材などで茶室に入った人は



箔座ひかり蔵の「黄金の蔵」  
(純金プラチナ箔で仕上げた外壁)



藍の土壁に純金箔24Kを使用して仕上げた内壁

## ■ 合金配合率

	とわいろ 永遠色	
	カラット	—
	純金	99%
	純プラチナ	1%

	24K	
	カラット	24K
	純金	100%
	純銀	—

	ごもうしよく 五毛色	
	カラット	23.74K
	純金	98.912%
	純銀	0.495%

	一号色	
	カラット	23.44K
	純金	97.666%
	純銀	1.357%

	二号色	
	カラット	23.21K
	純金	96.721%
	純銀	2.602%

	三号色	
	カラット	22.99K
	純金	95.795%
	純銀	3.535%

	四号色	
	カラット	22.66K
	純金	94.438%
	純銀	4.901%

	梅色	
	カラット	21.72K
	純金	90.498%
	純銀	9.050%

	さんぶしよく 三歩色	
	カラット	18.12K
	純金	75.534%
	純銀	24.466%

	ていしよく 定色	
	カラット	14.12K
	純金	58.824%
	純銀	41.176%



鉄線唐草木製文庫



バブルピアグラス



樹脂ラウンドボウル



ぱっさん箸  
※特許第3651445号



チョコレートケーキ黄金の焼き菓子



プラチナ金箔コスメティクス



グログラムバッグ



アクセサリ

なんともいえない嬉しそうな顔をしていますし、なんだか分からないうちに引き込まれてしまったと茶室に飛び込んでしまったお客様もいました。こうなると魅力というより魔力といったほうが良いかもしれませんが、金には不思議な力があるようです。

また、金は太陽の色にも似て、永遠の輝きを持っています。お経には、「阿弥陀様は未来永劫、変化のない黄金の輝きの中におわす」と書かれています。

永遠の輝きの象徴が金なのです。金が仏像や神社仏閣に使われる所以です。

**▶金箔において様々な事業を展開していますがこれからめざしているものは何でしょうか？**

これまで、少なくとも昭和の年代までは金箔は神社仏閣や仏壇、美術工芸品などの分野で需要を満たしてきました。しかし、社会情勢の変化や人の価値観の変化などで、従来の使われ方は少なくなりました。そこで新たな分野での商品開発が始まりました。「箔座」では、従来の事業をまとめた伝統文化事業。金沢市内の観光施設での商品展開や「黄金の茶室」

や「黄金の蔵」など金箔の街金沢をアピールする観光文化事業。食用、美容をはじめ現代のライフスタイルに合った商品の開発を行う企画開発事業。他にも箔全般に関するコンサルティング事業。世界で初めて純金プラチナ箔を完成させた素材研究開発事業と、さまざまな分野に取り組んでいます。

金箔を見て、触れて、使っていただいでより美しく健康に、そしてワクワクする高揚感を味わっていただけるような展開を考えています。